

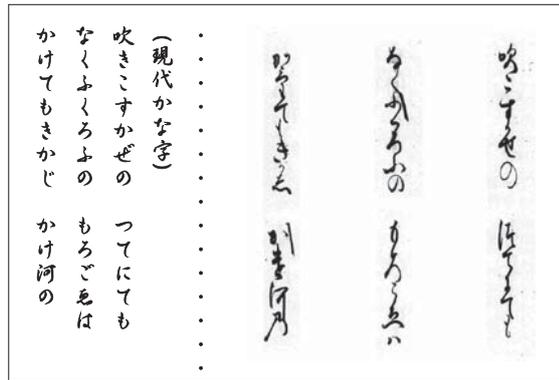
寺井紗知子 議員

市の鳥「フクロウ」の

史実をより身近に

**問** 鎌倉時代、京から鎌倉への東海道下向時に宿名を読み込んだ長歌が「遺塵和歌集」にある。「ふくろ」と「フクロウ」を掛けて詠まれている箇所があり、袋井について触れられた最初の資料と言われている。四〇〇年記念祭にあたり整備するメモリアル施設の壁面に長歌の全文を掲げ、広く内外にPRする考えは。

**答** メモリアル施設の整備については、袋井宿場公園との一体的な活用に向け、静岡文化芸術大学の磯村先生からアドバイスをいただきながら、具体的な姿のあり方の最終的な詰めを行っている。「長歌を壁面へ」の提案については、市の鳥がフクロウであって、どこいうところに由来しているか、四〇〇年を記念して記載していくのはいいことだと思う。壁面へどのようなつくりか検討していきたい。



「遺塵和歌集」より 正安2年(1300年)に成立

任期付職員採用による

人材確保について

**問** 幼稚園・保育所などの育休代替職員は、正規職員の勤務条件などを適用し、3～5年以内の任期が保障され、再任用も可能である。今後、活用についてどう考えるか。

**答** この制度の活用を積極的に行っていくことは必要であるため、先進市の事例なども参考に、検討していきたい。

大石重樹 議員

第2次総合計画施策

**問** 児童生徒数の推移と格差拡大の要因は。

**答** 平成27年度実数と10年後の推計比較では、袋井北小19%増、袋井東小22%減、浅羽南小40%減、浅羽北小33%減など、地域により格差が生じる。袋井北小区は、土地区画整理事業や民間宅地開発等で世帯数が増加、袋井東小区は、雇用促進住宅老朽化等による世帯数の減少、浅羽南小区・浅羽北小区では、東日本大震災以降の世帯数減少が影響し、児童生徒の将来推計数は偏ると考えている。

**問** 若い世代が居住できるための施策は。

**答** 生命と財産を守るための津波対策を進め、被害等の不安要素を除く、保育環境や教育環境の充実、企業誘致で人口の定着及び転入促進を図る。

高齢者福祉施策

**問** 介護予防体操の普及は。

**答** 介護予防体操は「通いの場」には欠かせないメニューである。地区担当の保健師や栄養士が公民館等で開催する「地域健康寺子屋事業」で、「しぞ〜かでん伝体操」の効果等を紹介しており、今後はさらに、広く普及を図るため、自治会の集會などでも積極的に周知、啓発していきたい。

5m歩行時間 (秒)

	H27 1/28	4/20	7/27	10/29	H28 1/28	4/28	
A	11.90	8.04	6.73	5.29	5.57	4.83	98才
B		5.75	4.89	4.19	3.12	3.36	85才
C		5.90	5.63	4.68	3.96	4.87	86才
D					5.57	4.82	86才



「しぞ〜かでん伝体操」5m歩行時間比較測定 (浅羽自治会・馬場集會所)